

市政記者各位

2024年11月14日
福岡市博物館

親鸞聖人ご生誕 850 年・立教開宗 800 年慶讃

特別展「九州真宗の源流」の 内覧会をご案内します

福岡市博物館で開催する特別展「九州真宗の源流」の内覧会を、下記のとおり行います。
是非ご取材いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

① 報道関係者向け内覧会

【日 時】11月22日(金) 14時から16時(受付 14時～15時30分)

【場 所】福岡市博物館

【申 込】別添申込書に記入の上、メールまたはFAXにてお申込み下さい。

電子メール：fcmuseum@city.fukuoka.lg.jp

FAX: 092-845-5019

※当日の参加も受け付けておりますが、
事前の申し込みがスムーズです。



「蓮如影像」(部分)(福岡市・光専寺蔵)
戦国時代に本願寺を再興した本願寺第八代。
蓮如の時代に九州に真宗の教えが
ひろがっていった。

② 展示会の開催概要

【展示会名】特別展「九州真宗の源流」

【会 期】令和6年11月23日(土・祝)～令和7年1月26日(日)

【会 場】福岡市博物館 2階 特別展示室

【観 覧 料】一般1,500円(1,400円) 高大生1,200円(1,100円)
中学生以下無料 ()内は20人以上の団体の割引料金

【休 館 日】月曜日(ただし、月曜日が休日の場合は翌平日休館、
年末年始は12月28日(土)～1月4日(土)まで休館)

【開館時間】9時30分～17時30分(入場は17時まで)

【内 容】～九州真宗の念仏の歴史をたどる、

今までにない画期的な展示会～

この展示会は、九州各地に残る真宗の宝物を一堂に会し、今まで守られてきた念仏の風土と特徴を明らかにしていくと同時に、どのように九州へと伝播の道を辿ってきたかを考察するものです。

普段は本堂や蔵のなかで大切に安置され、間近に拝見する機会がない彫像・影像・絵伝・名号・古文書など、九州各地の約60ヶ寺からご提供いただいた165件の宝物を展示予定です。



「親鸞筆 第十七・十八願文断簡」
(長崎県・正法寺蔵)

寺外初公開。2019年に確認された九州で2例目の親鸞の直筆。
(1例目※鹿児島県・性應寺蔵と並んで展示されます。)

■お問い合わせ先

福岡市博物館 学芸課…杉山・堀本・佐藤 TEL 092-845-5011 FAX 092-845-5019

第1章 真宗伝播以前の九州浄土教

室町時代に真宗が伝播する以前、九州においては、平安時代末期に盛んとなった末法思想を背景として、すでに浄土信仰が伝わっていました。九州浄土教のありかたから、真宗を受け入れる土壌が形成されていたことを紹介します。

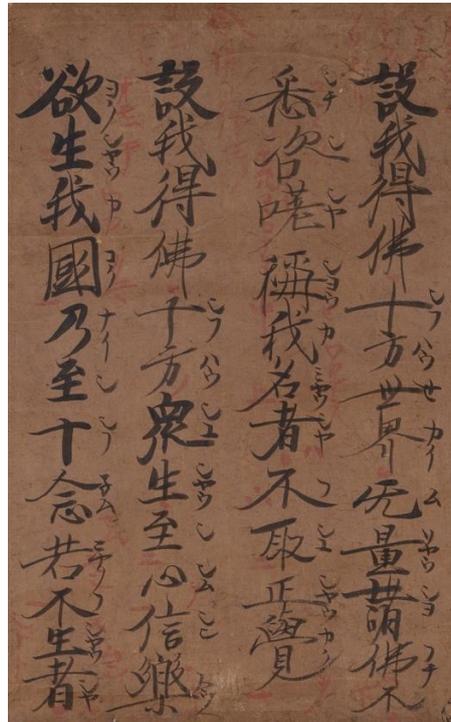


(左) 重要文化財 阿弥陀如来立像 福岡市・萬行寺蔵

(右) 阿弥陀二十五菩薩来迎図 福岡市博物館蔵

第2章 真宗の源流

親鸞がその主著『教行信証』を著したとされる元仁元年（1224）をもって、浄土真宗は立教開宗の年と位置付けています。親鸞が説いた専修念仏の教えと、その生涯を紹介します。



親鸞筆 第十七願・第十八願文断簡

長崎県大村市・正法寺蔵 【5年前に発見された親鸞真筆、寺外初公開】

第3章 九州への伝播

室町・戦国時代、本願寺第 8 代蓮如が積極的に教化活動を行うことによって、浄土真宗は全国的な展開を始めます。蓮如・実如・証如の 3 代に九州の寺院や門徒に授与された名号や阿弥陀如来絵像等から、九州への伝播のありかたを紹介します。



(左) 蓮如影像 福岡市・光専寺蔵

(右) 六字名号（蓮如筆） 大分市・専想寺蔵 【蓮如直筆の虎斑の名号】

第4章 戦国争乱と九州真宗

戦国時代、戦国争乱の荒波は真宗寺院や門徒も巻き込んでいきます。ことに元龜元年（1570）～天正 8 年（1580）、顕如は大坂（石山）本願寺において織田信長と対決します。九州の真宗寺院・門徒が合戦や戦国大名とどのように関わったのかを紹介します。



(左) 顕如影像（准如裏書） 福岡市・妙福寺

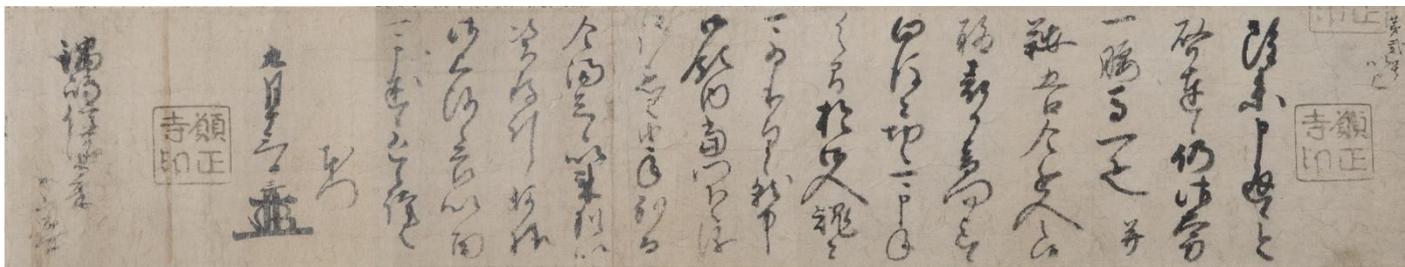


(右) 太刀 銘 貞宗/石山顕如譲之 福岡県行橋市・浄喜寺

【石山合戦に参加した良慶が顕如から授かったと伝えられる太刀】

第5章 九州真宗の広がり

天正18年（1590）の豊臣秀吉による全国統一、慶長5年（1600）の関ヶ原の戦いを経て、徳川家康が江戸幕府を開きます。これ以降、真宗の教えは一挙に面的な広がりをみせます。この間の2度にわたる教如の九州下向や江戸時代初頭に真宗が広がる様相を紹介します。



准如書状(鍋島勝茂宛) 佐賀市・願正寺蔵

第6章 南部九州の隠れ念仏

念仏の教えが広がった北部九州に対し、薩摩・大隅両国、日向国諸県郡を領する島津氏の薩摩藩、肥後国球磨郡を領する相良氏の人吉藩においては、念仏の教えは禁じられました。しかし、真宗禁教下にありながら、密かに念仏の教えは守り伝えられました。禁教下における念仏信仰を紹介します。



(左) 国宝・島津義弘掟書（真宗禁制）（部分） 東京大学史料編纂所蔵

(右) 隠し仏壇 鹿児島市・東本願寺鹿児島別院蔵

報道関係者向け内覧会の実施

報道関係者向け内覧会を実施致します。

日時：令和6年（2024年）11月22日（金）14:00～

会場：福岡市博物館（福岡県福岡市早良区百道浜 3-1-1）

申込み：別添申込書に記入の上、メールまたはFAXにてお申込み下さい。

電子メール：fcmuseum@city.fukuoka.lg.jp FAX: 092-845-5019

※当日の参加も受け付けておりますが、事前の申し込みがスムーズです。

報道関係の方からのお問い合わせ先

<お問い合わせ先 >

福岡市博物館 広報担当

電話 092-845-5011 / FAX 845-5019

〒814-0001 早良区百道浜 3-1-1

特別展「九州真宗の源流」 プレス内覧会申込書

日 時：令和6年（2024年）11月22日（金）14:00～

受付場所：福岡市博物館 2階 特別展示室入り口

（福岡県福岡市早良区百道浜 3-1-1）

※以下のフォームに詳細をご記入の上、メールまたはFAXにてお申込みください。

※当日の参加も受け付けておりますが、事前お申込みをいただきますと当日資料をご準備いたします。

【申込みフォーム】

貴社名	
ご担当者名	
TEL	/ FAX
E-mail	
媒体名（放送・掲載予定日も決定していればご記入下さい。）	
内覧会ご取材に際してのご要望等ありましたらご記入下さい。	

特別展「九州真宗の源流」 広報用画像申込書

※以下のフォームに詳細をご記入の上、メールまたは FAX にてお申込みください。
 ※画像の使用目的は、本展の紹介のみとさせていただきます。なお、本展覧会終了後の使用はできませんのでご了承ください。
 ※画像を使用する際は必ずキャプションをご掲載ください。また掲載前に博物館 広報担当宛に校正をお送りください。

【申込みフォーム】

貴社名			
ご担当者名			
TEL		/FAX	
E-mail			
媒体名（放送・掲載予定日も決定していればご記入下さい。）			
ご希望の広報用画像に【○】をご記入下さい。			
	①重要文化財 阿弥陀如来立像 福岡市・萬行寺蔵 【 】		②阿弥陀二十五菩薩来迎図 福岡市博物館蔵 【 】
	④蓮如影像 福岡市・光専寺蔵 【 】		⑤六字名号（蓮如筆） 大分市・専想寺蔵 【 】
	⑦太刀 銘 石山顕如讓之 福岡県行橋市・浄喜寺 【 】		⑧准如書状(鍋島勝茂宛) 佐賀市・願正寺蔵 【 】
	⑨国宝 島津義弘掟書（真宗禁制） （部分） 東京大学史料編纂所蔵 【 】		⑩隠し仏壇 鹿児島市・東本願寺鹿児島別院蔵 【 】